

# 私に与えられた啓示

サンウォン プエルトリコ アメリカ合衆国

1960年02月10日

1 おはようございます。クリスチャンの挨拶を送ります。あなたに神の平安がありますように。これは、今朝、このミニスターグループの前において、説明し、私の中にある人生の希望のために、私にとって大きな特権です。何度も来て...

過去に島に来て、私はフルゴスペルクリスチャンビジネスマンズフェローシップインターナショナルのスピーカーを務めてきました。私はスピーカーとして連れてこられたばかりですが、聖書のやり方によると、それは私の考えであり、神の賜物を使うつもりであるため、キャンペーンは大臣会の支援の下で行われるべきだといつも考えていました。私たちがそれらを使用することを予測します。それは、信者たちが団結し、クリスチャンの交わりを結びつけるためのものです。私はすべてのクリスチャン教会には神の聖人がいると信じています。私たちが分裂すべきだとは思いません。また、私たちが分裂することがキリストの計画であったとは思いません。私たちが一つになることです。イエスは言われました、「あなたがお互いを愛しているとき、これはあなたが私の弟子であることをすべての人が知るでしょう。」

2 神の癒しと言えば、この島がどうなっているのかはわかりませんが、私が旅した世界の他の地域について言えば、私たちのすべての病気の体を合わせたものよりも、キリストの病気の体に神の癒しが必要です。(ほら、キリストの病気の体が分裂しているのは、肉体を癒すよりもその体の癒しの方が重要なのです。)私たちは一緒に立っていますが、分裂していると倒れます。私が入ってきたとき、歌が歌われていたので、「クリスチャンの兵士たち、私たちは分かれています。私たちがすべて一つの体です。」そして、それは私たちが立つべき方法です。

主が私に与えられたミニストリーは非常に違うのです(変わっている)。そして今日、私たちは聖書の知的教えを2000年持っていますが、その時は主の到来に近づいています。神の約束は果たされなければなりません。そして、私はしたいのですが、群れの羊飼いである牧師たちに、それが単なる偽りのものではないことがわかるかもしれないことを説明しようと思います。果たされなければならないのは神の約束です。

3 ですから、今朝、この場所に立つ機会を得て、私自身の簡単な方法で、私に与えられた啓示をあなたにもたらそうとすることは、これは大きな特権だと思います。私はこれから始めます:ローマ人はそれが書かれている第12章について:「賜物と召しは悔い改めとかかわりのない物である。」

彼らは神の知識によって神によって行くために与えられます。したがって、それが私がこの賜物を説明できる唯一の方法です。私たちが気づくならば、聖書はイエスが神の子であり、世の基礎の前に殺されたことを教えています。神は、予知によって、これまでにないことをすべて知っていました。ですから、彼の偉大な知識によって、彼は来ることをあらかじめ定め、予言することができました。エデンの園から、イエスは蛇の頭を砕く女性の種でした。

4 モーセは、彼自身の善良さや願望によってではなく、神の知恵と神の予知によって預言者として生まれました。彼は彼の種であるアブラハムに奇妙な土地に滞在する(滞在する)と言っていました。

言う、私はすべてがとにかく英語を理解しているように見えると信じています。ここに英語がわからない人はいますか? 良い。私はあなた方の何人かに行きますが... [通訳は「文をもっと長くして...」と言います] ああ、ああ。なるほど。そうです。

5 バプテストのヨハネは、彼が生まれる712年前に預言者イザヤに見られました。ヨハネはこれを知る方法がなく、彼の誕生は奇妙でした。したがって、神は彼が来ることを知っていました。

預言者エレミヤ、神は彼が母親の胎内で妊娠する前に彼を知っていたと言われ、彼を聖別し、彼を諸国民に預言者として任命しました。彼が生まれる前に...ほら、賜物や召しには悔い改めがありません。

6 私の民—私の民は宗教的ではありませんでした。以前、私たちはアイルランド人だったので、バックグラウンドでカトリックでした。しかし、私の父と母は教会に全く行きませんでした。私はケンタッキー州の山小屋で生まれました。私たちがとても貧しかったです。

そして、私が生まれた朝、母が私に言った、ガラスのない小さなドアを開けた、それはちょうど窓のようでした、それはドアでしたが、彼女はそれを開けました、父はそうしました彼女は私が—私がいたとき—彼が私を彼女の腕に抱いたときに私を見ることができました。5時ごろの早朝でした。まだ太陽が昇っていなかったので、彼らが窓を開けると、バケツや枕のような形の光が窓に入ってきて、私が生まれた小さなベッドの上

に立っていました。それは彼らが今日ワシントンD.C.で、そして世界中で同じ写真を持っている写真です。さて、それは私の人々を驚かせました。彼らは宗教について何も知らなかったもので、それが何であるかを知りませんでした。

7 私がちょうど2歳の時、私が今まで見た最初のビジョンを覚えています...私はただ這うことができる私の弟と裏庭で遊んでいました。そして、茂みから声が聞こえ、「あなたはニューアルバニーと呼ばれる都市の近くに住むでしょう」と言いました。それは...私はとてもおびえていて、家に駆け込んで母に話しました。彼女はそれが何を意味するのか知りませんでした。しかし3年後、私たちはインディアナ州ニューアルバニーという都市の近くに引っ越しました。

そして、7歳の時、私は納屋から家まで小さなバケツに水を詰めていました。そして、それは今年の秋でした。(秋)そして、バケツを手を持って少し休むために木の下に腰を下ろしました。私の父は大酒飲みでした。そして風が吹くのが聞こえました。そして、それはまだどこでも本物でした、そして私はその音がどこから来ているのか疑問に思いました。それは私が下に置いていた背の高い木でした。私は戻って周りを見回し、その風がどこから来ているのかを確認しました。そして、木の中ほど、樽の大きさに、葉が周りを回っていて、周りを回っていて、木の中で粉碎されていました。そしてそこから声が聞こえてきました。「決して喫煙したり、飲んだり、体を汚したりしないでください。あなたが年をとったときにあなたがしなければならない仕事があるでしょう。(あなたがする仕事があるでしょう。)」それは私を怖がらせました。私はドロロー小さなバケツを落とし、すぐに家に帰り、母の腕の中に飛び込んで叫びました。

私は「あの木に男がいる」と言いました。そして私—彼女はとても興奮していました。彼女は木の周りを下って行き、そこに誰かがいるかどうかを確認するために周りを見回しました。そして、私はとても怖かった。彼女は医者に電話し、医者は「彼はただ興奮している」と言いました。

8 それから2週間—それから約2週間後、私は兄と大理石で遊んでいました、そして何かが私に来て、私は川を見下ろしました。そして、私は大きな橋が川に架かっているのを見ました、そして私は16人の男性がそれから降りて彼らの命を失うのを見ました。それが私を去ったとき、私は母に駆け寄り、彼女に話しました。「ああ」と彼女は言いました、「ハニー、あなたは夢を見ていました。」しかし、私はそうではありませんでした。しかし、彼女はそれを書き留めました。そして、その日から22年後、同じ場所で市営橋が川に架けられ、16人の男性がその上で命を落としました。

そのように、それはいつも来続けました。後で、私は回心するようになります。聖霊がしたすべてのこと、つまりすべてのことは、多くの、多くの本を作るでしょう。だから私はあなたが理解できるように、あなたが下にある場所に今触れなければなりません。

それから回心したとき、私はバプテスト教会に加わり、すぐに福音を説き始めました。主は大いに祝福されました、そして私は私の最初のリバイバル、2週間のリバイバルを持っていました、500人が主に来ました。私は彼らにバプテスマを施すために彼らを川に降ろしました。そして、彼らが銀行に約1万人いる間、見ていました...それは本当に乾燥していて、2、3週間雨は降りませんでした。人々は雨のために祈っていました。そして、17人目の改宗者にバプテスマを授けていたとき、「見上げなさい」と言う声が聞こえました。怖かったです。私はただの少年でした。

私が後で結婚した女の子は、銀行で写真を撮っていました。私はそれをもう一度聞いた。「見上げなさい」と言いました。そして、私は見上げるのが怖かった。銀行の誰もが私が何について躊躇しているのか疑問に思っていました。すべて—川のほとりを上下する多くの人々...新聞写真家...そしてそれは再び「見上げなさい」と言いました。そして私は見上げました、そして私が見上げると、ここにその光が降りてきます。人々は気を失い、落ち始め、そのあちこちを揺るがす声 came、「バプテストのヨハネがキリストの最初の来臨を予告するために送られたとき、あなたに与えられるメッセージは第二の来臨を予見することになるでしょう。キリストの来臨。」私が前走者になるというわけではありませんが、メッセージが前走者でした。私は他の誰よりも知っているというわけではありません。それが私たちが話しているキリストです。それから、私にはそれらの幻がこれまで以上に来始めました。

9 さて、その新聞はAP通信に掲載されました。それはずっとカナダに行きました、そしてすべてを通して...我々はまだその切り抜きを持っています。「神秘的な光が地元のバプテスト牧師の上に現れている間...」と言いました。

そして、それらのビジョンが現れ始めたとき、私は数万を見たと思います。しかし、それが間違ったこと

は一度もありません。それは常に正しいです。あなたは私の国に行くか、私が住んでいる都市に、その都市の役員や市長の中で、大臣協会に手紙を書くことができます。ビジョンが間違ったことは一度もありません。毎回完璧です。しかし、私は人々に話すことを恐れていました。

さて、ここで私が最初に聞きたいことがあります：ここに霊に満ちた人々は何人いますか？手を挙げてください。私はあなたがそれについての奇妙なことを確かに理解するようにあなたに言うことができます、私が近くに来るとき...または-または私がカーニバルの地面を通過していたときに私は一晩かかります、あなたが知っている、ショー。テントのそばに占い師の若い女性がいました。そして、私の母はいつも私に占い師、霊主義者は悪魔のものだと言っていました。そして、彼女は正しいです。

そして、この小さな占い師、17歳か18歳の若い女性。彼女は言いました、「言ってください、あなた、ここに来てください。」そして私は彼女のところへ歩いて行きました。彼女は言いました、「あなたはあなたが知るしの下で生まれたことを知っていましたか？」

怖かったです。私は「それとは何の関係もありたくない」と言いました。そして立ち去りました。

10 その後、私はインディアナ州の州のゲームの監視員になりました。(保護官。)そしてある日、バスに乗っていると、大勢の人が集まり、私は立ち上がらなければなりませんでした。そして、私は奇妙な気持ちを感じました。私はいつも霊に敏感でした、特にそれらの人々の一人に会うときは。本当におかしな感じがします。そして私はそれを感じ始め、周りを見回しました。そして、私を直視している強い女性がいました。彼女は「あなたに話したいのです」と言いました。

私は「何が欲しいの？」と言いました。私は決して女性が好きではありませんでしたが、あなたの姉妹ではありませんでした。つまり、彼は私に自分を汚さないようにと言われました。そして、それは私を複雑にしました。

そして、その時、私の仲間はすべてその時代では罪人になるからです。そして、そこには私が言える素晴らしい話があります。ウイスキーを提供され、不道徳であり、聖霊がどのように降りてくるかによって、私はそれから立ち直ることができます。それは私ではありませんでした。分かりますか？私はそれをしたでしょう。その賜物を世話してくれたのは神でした。それは進まなければなりません。

11 ある日、私は自分の命を取ろうとさえしていました、そして、銃は発射さえしませんでした。それから私はそれを回して撃った。賜物の世話をしてくださったのは神でした。彼がそうしたとき...モーセのように、彼はそれから逃げることはできませんでした。神はあなたを見つけるでしょう。あなたがどこにいても、彼はあなたを見つけるでしょう。

それでこの女性—私は「あなたは何が欲しいですか？」と言いました。

彼女は言いました、「先生、あなたはあなたが印の下で生まれたことを知っていましたか？」

すぐに、それは私を怖がらせました。私は「それについては何も知りませんし、何も知りたくありません」と言いました。

彼女は言いました、「あなたは説教者と話したことはありませんか？」

私は言いました「私は彼らには何の役にも立ちません 私—それがどこにあるのかは回りません。」私は「あなたの気持ちを傷つけないが、あなたの言うことは聞きたくない」と言いました。

彼女は言いました、「先生、それは紳士ではありません。」

そして私は再び彼女の方を向いて、「どうやってそれを知ったの？」と言いました。

彼女は「あなたがバスに乗ったとき、私はそれを見ました」と言いました。彼女は「私はホワイトハウスで働いています」と言いました。彼女は、「私は今、牧師である息子に会うためにシカゴに行く途中です。」と言いました。彼女は「私は天文学者です」と言いました。彼女は言いました、「あなたは誰を知っていましたか...神が何かをするとき、彼が地上でそれを宣言する前に、彼が最初にするのは天でそれを宣言することです。」

私は「それについては何も知りません」と言いました。そして、私は再び振り向いた。バスにはたくさんの人がいて、私は役員なので、親切にも気分が悪くなりました。そして、私はそれが紳士のように思

いました。それで彼女は私に電話しました—私に電話をかけ続けました。そして、私は再び振り向いた。私は「それは私と何の関係があるのですか?」と言いました。

そして彼女は、「イエス・キリストが生まれたとき、または彼が生まれる前に、賢者が東から来た」と言いました。彼女は「賢者とは何ですか?」と言いました。

私は「わからない」と言いました。

彼女は言いました、「彼らは天を見る天文学者であり、神が地上で何かをする前に、神はそれを天で宣言します。」

そして彼女は言いました...私—私は「私はそれについて何も知りません」と言いました。

彼女は言いました、「しかし、神が賜物を与えるとき、彼はそれを天で宣言します。」

私—「私はそれについて何も知りません」と言いました。

そして彼女は、「あなたはそのしるしの下で生まれました」と言いました。そして彼女は言いました、「もしあなたが生まれたときに私があなたに言うなら、あなたは私を信じますか?」

私は言いました「ご婦人、あなたには私の心は読めません 信じられません。」

そして彼女は、「あなたは1909年4月6日の朝5時に生まれました。」と言いました。彼女は「それは特定の星が交差したときか何か」と言いました。(または天文学。)

そして私は、「私はそれについて何も知らないので、あまり気にしない」と言いました。

それで彼女は「あなたはそれを通り過ぎてよい」と言いましたが、「あなたがそれを尊重するなら、それは世界を揺るがすでしょう」と言いました。

私は、「この若い船乗りが生まれたとき、ここにいることを伝えてください」と言いました。

彼女は「私にはできませんでした」と言いました。

それで、私は降りるところのほぼ私の場所に着きました。私の義にかなった憤慨、顔が真っ赤になり、揺れ、怖がり、そのバスを降りてよかった。

12 その後、私がミニスターになった時、それらの幻はかつてないほどのものになり始めました。それが言った多くのこと。それから、私のバプテストの兄弟たちが、私たちがこのような集会で会ったとき、彼らは私にそれを話しました、そして私は彼らにそれを説明しました。彼らは私に言いました、「ビリー、それを聞かないでください。それは悪魔のものです。それはあなたを捕まえようとしている悪魔です。」

ああ、何という事、それは私を震わせるでしょう。私—怖かったです。私は悪魔とは何の関係も持ちたくないのです。それで、ある夜、またはある午後、私は仕事からちょうど入って来ました。私は家の中をベルトやガンベルトを外して回っていたので、昼食のために手を洗うことができました。私は保護のために魚を放すために戻っていました。妻は夕食の準備をしていました、そして私が家の周りを始めたとき、突然、ここに再び来ました。そして私は妻に、「行って、オフィスに電話して、今日の午後は仕事をしない、とにかく仕事をしない、いつまた仕事をするかわからない」と言いました。私は言いました「ハニー、私はこのような人生を送ることはできません。私は奴隷です。兄弟たちが正しければ...兄弟たちが正しければ、ミニスター達、悪魔が私の命を奪おうとしています。そして、私はこの幕屋の牧師でありミニスターであり、悪魔が私の後にいます。私はそれを取り除く必要があります。そして、私はそれを取り除くことができるまで、二度と説教したり、説教壇に行ったりすることはありません。」

13 それで私は小さな小屋に行き、そこで釣りをし、荒野の道を進み、午後中ずっと祈りました。この同じ聖書を読んで...そして私は行きました...暗くなったとき...何度もそこに行き、一度に何日も祈っていました。そして、暗くなるとひざまずいて、小さな小屋が山に戻ったので、それ以上読むことができませんでした。かつてはわな猟師の小屋でした。

それから私が祈ったとき...私は夜の2時頃までかなり長い間祈りました。そして、私はこのような椅子に座ります。そして頭を下げて、本当に不思議に思いました。そして、私は泣いてから顔が本物だったので、手

を挙げました。私は言いました「主よ、二度とそれを起こさせないでください。私はあなたを愛しています。イエスは私の救い主です。私は彼が大好きです。悪が乗っ取られないようにしましょう。」私は言いました「主よ、どうすればそれを助けることができますか。私からそれを奪うにはあなたの力が必要です。私は悪魔とは何の関係も持ちたくないのです。私はイエスを愛しており、彼に仕えたいのです。」

ちょうどその時、光が床に來ます。私は光を見ました。それが広がり始め、私は上を見上げました、そしてここにこの光の粉碎がありました。ちょうどこの周りの大きな、黄緑色のエメラルドのようなもので、それはまるで...?...それはどんどん広がっていきました。誰かが歩いているのが聞こえました。私の側から、私の右側に、歩いている人が來ました。彼は白い衣服を着ていて、素足で、一種の暗黒の複雑さを持ち、長い髪を下ろし、巨大な男、大きな大きな腕をこのように折りたたんでいました。そして彼は私に向かって歩き始めました。私はとても怖かったです、私は指を噛んでいました。眠ったと思っていました。

14 さて、あなたはそれがあなたを笑わせるだろうと思うかもしれませんが、あなたは一度その場所に立つと、あなたは同じように感じるでしょう。それは幻ではありませんでした。確かに、私は幻が何であることを知っています。これは幻ではありませんでした。私がここにいるのと同じように、その男はそこにいました。そして彼は私を見ていました。さて、できませんでした—私の教会のすべてを取り戻すことができませんでした...?...振り返ると、彼は私を見下ろし、「恐れるな」と言いました。そして、彼がそれを言うとすぐに、私はそれが私が小さい頃から私に話していたのと同じ声であることがわかりました。私はこれまで彼に会ったことはありませんでしたが、それは彼の声でした。それは深く、彼は言われました、「恐れるな、私はあなたが特別な誕生と人生であるとあなたに言うために神から送られた...」

誰も私を理解していませんでした。私のミニスターの兄弟たちは私を理解していませんでした。私の父と母は私を理解していませんでした。私のガールフレンド、私のボーイフレンド...彼らはまだしていません。私も自分自身を理解していません。わからない。私は違うことをしたくありません。私は他の誰かのようになりたいです。しかし、あなたは神があなたを造られるものにしかたないのです。彼は陶芸家です。私たちは粘土なのです。

15 そして私は—私は彼の言うことを聞きました。そして彼は、「これはあなたが病気の人のために祈るために生まれたことを示すためのものであった」と言いました。さて、私は病気の人のために祈ることについて何を知っていたのでしょうか？ 私は地元のバプテストの牧師でした。そして私は再び彼を見ました。彼はとても親切でした。恐れが去り始めたようで、私は言いました、「先生、私は教育を受けておらず、あなたが尋ねたようなこと、またはあなたが私にそうするように言われたようなことはできませんでした。」

彼がちょうど「あなたは全世界に行き、王、有力者、君主のために祈るだろう」と言ったからです。そして、私が単なる文法学校の教育だったとき、どうすればそれを行うことができましたか。分かりますか？ 私はまだ聖霊を受けたことがありませんでした。私は地元のバプテスト牧師でした。これらのことは私には奇妙です。そして、私はそれらについて何も知りませんでした。

それから私は見上げました—私は彼と話すためにもう一度見上げました、そして私は「先生、私—私はそれをするのができませんでした」と言いました。

そして彼は言った、「モーセが神から送られたことを立証するために人々に2つの贈り物を送られているので、あなたには2つの贈り物が与えられます。」

そして私は—私は言いました、「先生、私—私は行けませんでした。モーセは彼の手で一つのしるしを持っていました。」ええ。

彼は言いました、「今、あなたはするでしょう—あなたはあなたの手を取り、それを人々の上に置きます。あなたが何を言おうとしているのか考えないでください、そうすれば彼らが持っているものと呼ばれるでしょう。それから、もしあなたが本当に敬虔で謙虚になるなら（それが私がお金を取ったり、何かを大きくしたりしない理由です）」と彼は言いました。「あなたが非常に秘密を知っていることが実現するでしょう。人々の心の。」そして、「彼らが最初の兆候を信じないなら、彼らは2番目の兆候を信じるでしょう。そして、それは実現するでしょう、あなたが誠実であるならば、それはますます大きくなり続けるでしょう。」

16 それで、それは私には奇妙でした、そして私は言いました、「私が兄弟の間で行くとき、私はそれらの幻を見るので、私はここにいます。そして、私のミニスターの兄弟たちは、それは悪魔のものであると私に言いました、そして私は神がそれを二度と私に起こさせないであろうと私はここにいます。」

すぐに、彼は私の前を歩いて、私に立ち上がるように頼みました。そして私は立ち上がって、彼は私に言った、「あなたは聖書を知らないのですか？」

そして私は言いました、「まあ、ミニスター達はこれに同意しません—しません—しません。もしこれが神のものであるなら、なぜ彼らはそれを持っていないのでしょうか？」

彼は言いました、「それは今この日です、これは時間です。」

私は、「霊性の悪魔の力がそれを知っていたのはなぜだったのか」と言いました。

それから彼は「我らの主の時に...」と言いました。それが彼が「私たちの主」と言ったのでそれが主ではないことを私が知った理由です。(私たちの主。)彼は私たちの主を彼の主とみなしました。彼は御使いであり、人であり、使者でした。そして彼は言いました、「私たちの主の時代に、牧師たちが神殿にいたとき、司祭は彼らがどんな服を着るべきかを議論しました、同時に、これは、天文学者であるマギスが礼拝している途中でした。主イエス。彼らは彼を知っていました、そして聖職者は彼を知りませんでした。」彼は言った、「『私たちはあなた、あなたが誰であるか、神の聖なる者を知っている』と言ったのは悪魔(悪魔)でした。しかし、司祭は「彼は悪魔です」と言いました。悪魔は言った、「彼は神の子です」。ミニスターたちは「彼は悪魔だ」と言いました。」

17 それから恐怖が私を去り始めます。パウロ、パウロ、シラスが説教をしている場所にいたとき、疑わしいことに、司祭は「これらの人々は世界をひっくり返します、彼らは良くありません」と言いました。

しかし、小さな占い師は、「これらは私たちに生き方を教えてくれる神の人たちです」と言いました。誰でしたか—誰が正しかったですか？

それは今日そのように大変なことです、そしてそれは本当です。その後、聖書は新しい本になります。私はできました—私はそれを見ることができました。

今日、私たちは宗派に対して非常に知的であり、私たちの小さなグループのために非常に多く、偉大なスピリチュアルを渡します...しかし悪魔に取り憑かれた人...?...、彼らは霊と接触しています。多くの場合、彼らは見ることはできません。知識人がそれを見る前に、彼らはそれを見ることができません。なぜなら、彼はすべての霊的なものに背を向けているからです。私はあなた方の牧師について話しているのではありません。信じて見ることができている人がいることを神に感謝します。神がこれをされたので、見ることができあなたの目と聞くことができる耳は幸いです。イエスは言われました、「私の父が最初に彼を引き寄せない限り、だれも私に来ることはできません。私の羊は私の声に聴き従う。彼らは知らない者には従わない。」

18 さて、後で...私は急いで行きます。その時、私は病人のために祈って送り出されました。時間がありますか？時間がありますか？ただ—ただ...?...後で最初に行われることをお話しします。彼ら—それなら私は急いで行きます。それから私は...(あなたはそれを言わなかった。)[ブラナム兄弟は笑う]大丈夫です。私は約2日後にミズーリ州セントルイスで病気の事件で呼ばれました。着るコートがありませんでした。誰かが私に着るコートをくれました。そして、私は聖ヴィトゥスの踊りをしている小さな女の子がいる男性のところへ行きました。すべての医師達セントルイスにいる医師会の長です。そして彼ら—そして多くの医者がこの子供を治そうとしていました。彼女は有名な聖職者の娘でした。彼がこれをどのように知っていたか、今日もまだわかりません。

私は家に行きました。少女は動物のようで、顔を掻いたり、舌を噛んだり、全身を震わせたりしていました。それで私は入って、他の多くのクリスチャンとひざまずき、祈りを捧げ、始めました、そして聖霊は「あなたが命令を受けるまでここで待ってください」と言いました。ああ、主をたたえなさい。「ここで待ってください。」

私は牧師に許してくれるか尋ねます...彼の教会に行きましょう。私たちは彼の教会に行き、祈りを持ち、家に戻ります。一日中、一晩中過ぎました。

19 翌日、私は待っていて、彼の車に乗り込んでいました。そして、車のボンネットを見渡すと、ビジョンが入ってくるのが見えました。私は彼が何を言うかを見るのを待ちました。幻が見えた後、私は車から降りて家に行き、老人に言いました。ミニスターにこう言いました。そして私たちはベッドに行き、ミニスターの妻である女性に言いました、「2日前、あなたは街にいて、小さな白い器を買いました。」(小さな壺、または器、小さなバケツ。)"水が入ったことはありません。それは流しの下のあなたのパントリーにあります。(沈む)」

彼女は「それは本当です」と言いました。

「それを手に入れに行きなさい。その中に水を入れ、白い布を手に入れてここに持ってきて、何も聞かないでください。私が言うようにしてください。」

そして私はミニスターに私と一緒に立つように言いました、ベッドのふもとに、右側のミニスター、左側に彼の父親、子供のそばに立っている母親。その小さな仲間はまだほとんど音を立てることさえできませんでした。それは今のところなくなっていました。私は言いました。「小さなぼろきれを取り、そこから水を絞ります。そして、私が模範的な祈りから始めるとき、「天におられる我らの父よ」はその顔全体のぼろきれを拭きます。手を顔から離さないでください。私が祈りの真っ只中にいるとき、これは「私たちにその日、私たちの毎日のパンを与えてください」、ハンカチを子供の真ん中に置いてください。そして、私が「アーメン」と言うときは、手を足に渡してください。そして始めました。それはまさに私がビジョンで見たものでした。そして、ぼろきれが降りてくるところから始めて、私が「アーメン」と言ったとき、彼女は手を離しました。私は言いました、「小屋で私に会った天の偉大な神は、これを宣言するために彼の天使を送りました、私はその子供の命のために話します。子供を生きさせなさい。」

そして、少女は床に飛び上がった。私は彼女を手に取り、医者が隣の部屋に立っている状態で、私たちは家を出てソーダの泉まで歩いて行き、一緒にモルトミルクを飲みました。3泊後、1万9千席のキール講堂が満員になりました。それはそこから世界中に行きました。

20 さて、本を書くこともできますが、これを持ってきて、もうすぐ閉じたいと思います。

私のミニスターの兄弟たち、神の御国の仲間の市民、キリスト・イエスの中で一緒に働く人々、私は信者としてそして群れの羊飼いであなたに話したいです。もし私が何かを与えるだろうと言ったなら—あなたに感動を与えるでしょう、それはあなたにこれが私から何かを作る何かであるとあなたに信じさせるでしょう、私を許してください。私は知らずにそれをしました。

私たちは終わりの時にいます、そしてイエスは終わりの時にこれらのことを約束されました。

さて、あなたに一つの聖句を話させてください。それは聖句を通してそれを研究しています...私は...を通して研究しました...?...私が参照できる場所はたくさんあります。私たちは、イエスが「すべての聖書は成就されなければならない」と言われたことを知っています。それは本当です。どれも失敗することはありません。「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びることはない。」

21 ルカにあるこれを聞いてください。「ソドムの時代と同じように、人の子の来臨の時もそうなるであろう。」分かりますか？ 人の子の来臨で...さて、よく見てみましょう...?...

アブラハム...地球上には常に3つのクラスの人々がいます:信者、偽信者、そして不信者です。今、彼を見てください。「ソドムの時代のように...」さて、ソドムと呼ばれる不信仰の国がありました。そして彼らにはそこに何人かの信者がいました、自然の教会、ロト、彼の民。

22 さて、アブラハムは教会の霊的なものを表しています。彼は不信者や偽信者から離れていました。今日の教会のとても美しい絵です。「教会」という言葉は「呼びかけられた者」を意味します。それが今日の教会です。

さて、それは終わりの時が来ました、そして、3人の男性が来て、アブラハムに会いました。2人—3人も—2人は天使でしたが、彼らは男性のように見え、服にほこりがあり、足に汚れがありました。アブラハムは言いました。「さあ、オークの下に置いてください。足を洗ってください。私はあなたにパンを持ってきます、それからあなたは続けることができます。」分かりますか？ アブラハムは何かを探していました。それが、信者である教会が今日、何かを見ているのです。彼は時が近づいていることを知っていました。

ノアのように、エノクを見えています。エノクが上がったとき、ノアは嵐が近いことを知っていました。

23 そして、アブラハムが彼らを置いたとき、彼は天幕に行き、「サラ、パンをこねて、囲炉裏でケーキを作ってください」と言いました。彼は外に出て子牛を手に入れ、それを殺してもらいました。そして彼は戻ってきて、肉を持ってきました。肉、パン、牛乳、そしてそれらの前に置きます。彼らは食べる。

想像できますか、そのうちの1人は神でした。今、私はあなたが死んでいることを知っています—それに同意しないかもしれませんが。兄弟たちに聞きたいのですが、アブラハムは彼をエロヒムと呼びませんでしたか？ それが全能の神です。

少し前に誰かが私に言った、私がそれを話していたとき、あなたは言いました—彼は「ブラナム兄弟、それが神だと信じますか?」と言いました。

私は言いました「はい 聖書はそう言っています。」

彼は、「神はどのようにしてその肉体に入ったのですか?」と言いました。

人体は地球の16の要素でできています。それは石油、宇宙の光、カルシウム、そして...創造主である神はほんの一握りのそれをつかみ、それに息を吹き込み、「ここに来なさい、ガブリエル」と言いました。それに足を踏み入れなさい。」別のものを手に入れました、[ブラナム兄弟が吹く]「ここに来て、マイケル。」そして、一握りをつかんで、彼自身がそれに足を踏み入れました。彼は創造主です。彼はやりたいことが何でもできるのです。」

24 先日、妻から「ビリー…」と言われました。いつかここで散髪していたのですが、床屋が私の髪に炭酸を塗ると、すべて出てきました。そして彼女は、「ビリー、あなたはほぼ禿げ頭ですよ」と言いました。

しかし、私は「私はそれらの1つを失っていません」と言いました。

彼女は「どこにあるの?」と言いました。

私は、「私がそれらを手に入れる前に、あなたはそれらがどこにあったか教えてください」と言いました。どこで—それらは単なる石油や宇宙の光ではなく、それからそれらは私のものでした...?...そして私がそれらを手に入れる前にどこにいても、彼らは私を待っています。

イエスは言われました、「あなたの頭の髪には番号が付けられています。私は最後の日に彼らを育てます。父から与えられたすべての人がわたしのところに来て、私が終りの時に彼を立ち上げるであろう。」

25 私はこの海で溺れ、体が腐り、神を知っていることをとてもうれしく思います。それでも私の神はここにあるすべての要素を知っています。彼はいつか話すでしょう[ブラナム兄弟が吹く音を立てます。]そして私が現れます。ハレルヤ。

26 それが彼がそこでしたことです。彼はそこに立っていました。彼は子牛の肉を食べ、牛の乳を飲み、パンを食べました。それから二人の説教者、天使、現代のビリー・グラハム、オーラル・ロバーツ。説教者...彼らは世界へのメッセージを持っていました。それで彼らはソドムに目を向けました。彼らはそこに行き、あまり奇跡は起こらなかったが、人々を盲目にした。福音を宣べ伝えることは人々を盲目にします。それが聖書が言っていることです。

呼び出された教会、選ばれたアブラハムの教会に送られたこれを見てみましょう。彼はアブラハムに言いました...今覚えておいてください、彼は見知らぬ人でした、「アブラハム、あなたの妻、サラはどこですか?」彼には妻がいることをどうやって知ったのですか? 彼は彼女の名前がサラであることをどうやって知ったのですか?

さて、聖書が言っていることを見てください。聖書は、「彼女はあなたの後ろのテントにいます」と言っています。

そして彼は言いました、「私はアブラハムから秘密を守りません。私は人生の時間に応じてあなたを訪ねるつもりです。」

そしてサラは、自分自身で微笑んで言いました、「私は年をとっています、そして私の主であるアブラハムも年をとっています、また一緒に楽しみを持っていますか?」

さて、天使、この男は肉体を持っていました、彼は言いました、「なぜサラは笑ったのですか? なぜ彼女は笑ったのですか?」

イエスは、「ノアの時代、ソドムの時代と同じように、人の子の来臨もそうなるでしょう」と言われました。福音は現代のビリー・グラハムなどと共に知性に説教されます。しかし、霊的な教会は、主の天使であるメッセンジャーを受け取り、ソドム以前と同じことをします。なぜですか? 今回は世界が燃える。ソドムは燃えました。彼がノアに言及したとき、あなたは彼が言ったことに気づきましたか? 「そこにあったように、食べたり、飲んだり、結婚したり...」—世界の道徳...しかし、ここに世界への霊的なしるしがありました。イエスが来られた時、彼はどのようにして自分が救世主であることを知らされたのでしょうか? 彼は彼らの心の考えを見

分けることができました。さて、男性と兄弟たち、それは本当ではありませんか？ それは聖書ではありませんか？

27 どのように...彼がペテロ、シモンに「あなたの名前はシモンであり、あなたの父はヨナスです」と言ったとき...彼らは成就する聖句を探していました。その中で...救世主が来るとき、彼は神の預言者になるでしょう。さて、今日私たちの多くがやったように、ユダヤ人はその霊的な部分から離れていました。彼らは来て素晴らしいものを探し、天国から降りて世界中を支配していましたが、それを見ることはできませんでした。

ナタナエルは15マイル離れた木の下でイエスに見られました。彼らがイエスをバルゼバブと呼んだとき、彼らは唇でそれを決して言いませんでした。聖書は、「彼は彼らの考えを認識した」と言っています。知っていました...彼らの考えを知っていました...彼は井戸の女性に言いました。「夫を連れてここに来なさい。」

「私には夫はいません」と言いました。

「あなたは5人の夫がいました。」と言いました。

さて、彼女は彼を悪魔とは呼びませんでした。彼女は言いました、「サー、私たち、サマリア人、私たちは知っています...」ほら、どこで...「救世主が来るとき、彼がこれらのことをすることを私たちは知っています。」分かりますか？ 彼女は正しく訓練されていました。「だからあなたは彼の預言者でなければなりません。」

彼は「私がそれである」と言いました。

街への彼女のメッセージを見てください。「さあ、私がしたことを私に言った人を見てください。これは預言者のしるしではありませんか、これは救世主のしるしではありませんか？ これはまさに救世主ではありませんか？」分かりますか？

イエスは言われました... [空白のスポット、テープ] ...「私をもう知ることはありません—私をもう見ることはありません。しかし、あなたがたはわたしを見るであろう。わたし（「わたし」は個人の代名詞である）だから、わたしはあなたと一緒に、あなたの中にさえ、世の終わりまでいるのだ。」

聖書は、「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない」と言っています。

28 さて、もう一瞬。さて、本当によく聞いてください。私たち全員は、モーセに現れた天使がキリストであることを知っています。それは契約の天使でした。あなたはそれを信じますか？ 契約の天使。彼は火の柱でイスラエルを追った。そして、イエスが地上にいたとき、彼は「前に...」と言いました。彼らは彼に言いました...彼らは彼がアブラハムの日を見たと言ったので彼に腹を立てていました。イエスは、「アブラハムが来る前、私はいる」と言われました。それは、茂みの中にあつた同じ火の柱、「私は午前」でした。

さて、彼はイエスに言われました、「私は神から来ました、そして私は神に戻ります」。あなたはそれを信じますか？ 聖書はそう言っていますか？ 彼の死、埋葬、そして復活の後、迫害が教会に起こりました。

パウロは、ポケットにペンテコステ派の人々全員を逮捕するよう命じてダマスカスに向かう途中で、光を降りる途中で彼を撃ち、地面に倒れました。そして彼は見上げると、火の柱が彼の前にあり、大きな光で、「サウル、サウル、なぜ私を迫害するのですか」と言った。

彼は「あなたは誰ですか？」と言いました。

そして、あなたは私に記録を残します...? ...パウロは強力で知的な説教者であり、強大な男であるガマリエルの下に置かれていましたが、それは重要ではありません。彼はこの天使、この光、この火の柱を見て、「主よ、あなたは誰ですか？」と言いました。

彼は「私はイエスです」と言いました。彼は神に戻っていました。「私は神から来たから。私は神に行きます。」

29 さて、あなたがオレンジの木から果物を取り除くためにここに出かけたなら、オレンジの木はオレンジを産むでしょう。パパイヤの木はパパイヤを産みます。なぜですか？ その木の中にある生命は、その中にある生命と同じように、実を結ぶでしょう。そうですか？

さて、見てみましょう。この主の天使、彼らはそれを何度も何度も写真に撮りました。（多くの場合。）そして、唯一の超自然的な存在がこれまでに撮影されたので、それは宗教芸術のホールの著作権の下でワシ

ントンD.C.にぶら下がっています。テキサス州ヒューストン(テキサス州ヒューストン)で、私のバプテストの兄弟の一人が立ち上がり、神の癒しについて私と議論したいと思いました。私はそれを無視しました。神は私を大騒ぎに送ったことはありません...彼の子供たちのために祈ってください...

そして翌日、彼は紙に大きな部分を入れ、彼は言いました。彼はみことばに直面することを恐れています。」

ボスワース博士は、私の仲間の一人で、当時80歳でした。多くの人—あなた方の多くは非常に敬虔な人であるボスワース博士のことを聞いたことがあります。彼は私の腕をまわして来て、「ブラナム兄弟、あなたはそれを支持しますか?」と言いました。

私は言いました、「ボスワース兄弟、あなたが何をしようとも、イエスは言われました。『私の父が最初に彼を引き寄せるまで、だれも私に来ることはできません。そして、私の父が私に与えたすべては、私に来るでしょう。』彼らは聖書の中で言っていませんでした、「彼らは信じることができませんでした。彼らには目があり、見ることができず、耳があり、聞くことができませんでした。」イエスは多くの奇跡を起こされましたが...あなたは理解していると確信しています。」

そして彼は言いました、「しかし、ブラナム兄弟、私たちは名誉ある人として、牧師として、そのみことばを守る義務があります。」

私は言いました「あなたには義務があるかもしれませんが 私は神に任務を遂行する義務があります。」

彼は言った、「それをさせてくれませんか?」

私は「それは議論をするだけだ」と言いました。

彼は「お願い、やらせてください」と言いました。

私は80歳の彼を見ました。彼は私にカレブに街を連れて行くように思い出させました。私は言いました、「もしあなたが私に議論しないと約束したら...」

彼は「約束する」と言いました。

30 ああ、何と。それがまさにその紙が望んでいたことです。大きな見出し、教会の毛皮は飛ぶでしょう。」

それで、翌日、彼らはサムヒューストンコロシウムで議論をしました。3万人が集まりました。

聞いてください、今日は分かれるかもしれません。しかし、これを聞いてください、これらの日のうちの1つは私たちが1つになるでしょう。共産主義なら、神はそれを見るでしょう...それは私たちと一緒に強制しなければならない何かです。

教会はそこでお互いの喉の奥にありました、異なる教会。しかし、それが紙に(紙に)入ってくると、私たちはすべてに共通点がありました。神の癒しを信じていた彼らは、列車の荷物がやって来ました。飛行機が飛んで来ました。彼らはどこからでもやって来ます。なぜですか? 原則として、私たち全員が信じていたのは危機に瀕していたことでした。

その夜、私は降りませんでした。私はホテルに泊まりました。一度に何か「降りなさい」と言いました。

私は上着を着た、4人の警官。私たちは素晴らしい会合を持っていたので、彼らは私の前と後ろから来ましたから。そして、私はバルコニー30のように、コートを着て入って来ました。

31 そして、私がそこに立っている間、すべてのミニスター達、約500人がいたところにいます...そして、討論者であったベスト博士は、「ボスワース氏に最初に任せなさい」と言いました。

ボスワース氏は言った。彼は言いました、「私は病人に対するキリストの態度に関して600の声明があります。これらをベストさんにお渡しします。もし彼がそれらの一つを取り、神の言葉によってそれを反証することができるなら、私は彼に議論を向けます。」彼はそれをしませんでした。彼は言いました、「それから私はバプテストの説教者であるベスト氏(ベスト氏)に尋ねます、私は彼に一つ質問します。彼が私に「はい」または「いいえ」と答える場合は、「はいまたはいいえ」とだけ言ってください。残りの部分は彼に渡します。」

ベスト氏は「お願いします」と言いました。

モデレーターは彼に解放を与えます。彼は言った、「エホバの贖いの名、エホバの7つの複合的な贖いの名前はイエスに適用されましたか、はいまたはいいえ？」それで解決しました。さて、彼らはそれを手に入れましたか？ [会衆の兄弟がブラナム兄弟にもう一度説明するように頼む] 分かりますか？ 分かりますか？ ええ分かりますか 聞かせてください—私にそれを手に入れさせてください。彼は私にもう一度それを手に入れて欲しいので、彼らは確信しているでしょう。私—誰がここにいるのかわかりません。

「贖いの名、エホバの7つの複合的な贖いの名前はイエスに適用されましたか、はいまたはいいえでしたか？」「はいまたはいいえ」と言います。彼はそれを言うことができませんでした。彼が「はい」と言ったら彼は主から与えられたいけにえであるエホバ・ジレ(アドナイエレ)でした。そして、もし彼がエホバ・ジレ(アドナイエレ:供給の神)であったなら、彼もまたエホバ・ラファ(癒しの神)でした。

さて、聞いてください、私はこれらの牧師たちにこれを理解してもらいたいのです。あなたは私が何を意味するのか理解していますか？ 分かりますか？ エホバ・ジレ。(ほら、ご存知のように、彼は言いました。)エホバ・ジレ、エホバ・ラファ...一つ...大丈夫...?...あなたはそれを知っています。わかりました。

32 さて、もし彼がエホバ・ジレではないと言ったなら、彼がエホバ・ジレでなければ、彼も...彼がそうでなかったなら...彼がエホバ・ジレであったなら、彼はそうでなければなりませんでしたエホバ・ラファ。あなたはそれらを分離することはできません(参照?)、それらを分離することはできません。ですから、もし彼が私たちの癒し主であるエホバでなければ、彼は私たちの救い主であるエホバではありません。それで解決しました。彼は答えることができなかつた。彼らはそれに答えることができませんでした。(わかりますか?わかりました。今、あなたは彼が一方を否定できず、もう一方を受け入れることができなかつたことがわかります。なぜなら、それらは切り離せないからです。ですから、彼がまだ救い主エホバであるなら、彼は神の子であり、もしそうなら、彼はヒーラーのエホバであり、昨日も今日も永遠に同じです。)

ああ、彼は怒った、バプテストの聖職者。そして彼は上下にジャンプし続け、「私をそこに連れて行ってくれ」と言いました。そして彼は復活について説教しました。彼はイエスが行った奇跡を信じませんでした。彼はプレーしました—千年紀にそれを延期しました。そして彼はキャンペライトの説教をしました。私はバプテストです。私はバプテストが何を信じているか知っています。しかし、彼はそのような問題に直面していて、それから抜け出すことができませんでした。彼—彼—何も言えませんでした。それから彼は言い続けました...彼は牧師のところへ歩いて行き、彼の手で彼の口を叩きました、そして彼らは彼をミニスターから引き離さなければなりませんでした。

33 そして、彼らがそれをしたとき、彼らは暴動を恐れていたもので、警察は上に移動しました。そして、そして彼はこう言いました。「癒し主が演じるのを見てみましょう。癒し主を生み出します。彼がそれをするのを見させてください。」

ボスワース兄弟は、「ブラナム兄弟は人々を癒すとは主張していません」と言いました。彼は言った...

ボスワース兄弟が私を見つけました。彼は「彼がここにいることは知っているが、人々とは議論しないだろう」と言った。しかし、彼は「もし彼が来て聴衆を解散させたいなら、大丈夫だ」と言った。言った...ベスト氏はすでに議論を失っていたので、モデレーターは彼から議論を100パーセント取り、それを一氏に譲りました。ベスト氏 ボスワース。彼は質問に答えることができなかった。そして、これらの男性は誰にも、特定の宗教にも興味がありませんでした。彼らは誓いの下で誓った。

34 それで、私は言いました...それから私の兄弟ハワードは私と私の妻の近くに立っていました。(私の兄弟ハワードと私の妻。)そして—そして私は立ち上がり始めました、そして私の兄弟であるハワードは「落ち着いてください」と言いました。

私は「落ち着いています」と言いました。

そして、ちょうどその瞬間、私はその木にその日の葉のように何かが聞こえ、音が鳴り響きました[ブラナム兄弟が風が吹くような音を立てます]そして私は見上げました、そして彼はそこにいました。「あなたの足で立ってください」と言いました。

神は戦いにおいて偉大です。あなたは彼に会うべきです。あなたは彼が対決に挑戦したところならどこでも、アフリカ、インドで彼に会うべきです。彼が落ちて麻痺しているのを見て、呪術医は立っていて動くことができませんでした。彼は神です。

だから私は一起きました。そして妻は兄に言いました、「彼の顔を見てください。彼を放っておいてください。」

多くの案内係が一行に並んでいます。貧しい人々、あなたに触れようとしている小さな赤ちゃんを持つ母親。殺された、それは痛い...私にも子供がいます。彼らは多分それが彼らを助けるだろうと思った。

35 私はプラットホームに来ます。私はベスト氏のところへ歩いて行き、彼の手を振った。私は「どうしますか、ベストさん」と言いました。

彼は言いました「ブラナム、人として、人として、私はあなたを尊敬しています。しかし、教義として、私はあなたが正しいとは信じていません。」

私は「それは私もそう感じている」と言いました。それで、私は言いました。「ベスト兄弟、あなたが言ったとき、あなたがしたことを言うてくれることに驚いています。『ヒーラーを出て行ってもらいましょう。彼に何かをさせて、私にそれを見せてあげましょう。』と私は言いました。「ベスト兄弟、分かりませんか。それはパリサイ人たちと同じ精神でしたか?『もしあなたが神の子なら、十字架から降りてください。』彼らは彼の頭の周り、つまりイエスの顔の周りにぼろきれを置き、棒で彼の頭を殴り、『もしあなたが預言者なら、誰があなたを殴ったのか教えてください』と言いました。分かりませんか、ベスト兄弟、それが悪魔の霊です。イエスに言われたのは悪魔ではなかったのですか。『もしあなたが神の子なら、これらの石でパンを作ってください。奇跡を起こして、私に見せてください。』神はそのようなことをしません。彼は悪魔を気にしません。」そして私は、「あなたは唯一の希望をとうとうとしている...」と言いました。

そして彼は、「バプテストはそのようなことを信じていません」と言いました。「それを信じているのはたった1つのクラスの人々であり、それはたくさんの聖なるローラーです。」と言いました。

36 私は言いました「ベスト博士、済みませんでした。私自身はバプテストです。」そして私は「何か見せたい」と言いました。私は言いました。「この都市の牧師であるバプテストの牧師が少なくとも300人います。この街の人々、彼らのバプテスト教会のメンバーが医者声明によって、私がここに来たこの8日間でイエス・キリストによって癒されたこと、そしてここに来ることができることを示すことができるようにお願いします。このプラットフォームは、彼らの医者に彼らの癒しを証明するために連れて来て、あなたの足元に立ってください。」そして300人が立ち上がった。私は言いました。「それは人々ではありません。それは盲目のリーダーです。」私は「サー...」と言いました

彼は言った...

私は「先生、私は人を癒すことはできません」と言いました。私は言いました、「あなたはあなたのミニストリーが靈感を受けたと信じますか?」

そして彼は「はい」と言いました。

私は「これは靈感を受けている」と言いました。私は言いました、「私は人を癒しませんが、もし私が言ったことが疑わしいなら、聖霊について、彼が癒し主であるということです」と私は言いました。「私は来ることができません。あなたに対して。あなたは大学を卒業したばかりで頭がいい。そして、私は教育を受けていませんが、私が言ったことを確認してくれる人がいます。」私は「私の言葉に問題があるなら」と言い、それから「それは問題の神の言葉です。なぜなら、私は彼が約束したことを言っているだけだからです。」神がご自身の言葉を大事にしてくださることを神に感謝します。

そしてその頃、彼はここに来て、周りを回っています。人々は気を失い始め、私が祈っている間、彼らは彼らに写真を撮らせません。そして一ベスト氏は彼の写真を6枚撮るために写真家を雇っていた。

37 さて、彼の発言は次のとおりです。「私はあそこに行って、その老人、ボスワース老人を連れて行きます。彼の皮を剥き、彼の皮を取り、それを私の書斎のドアに貼り付けて記念します。この日の神の癒しを。」

さて、そこにその男が彼の心の中で正しくなかったことを示しました。そして、私たちはその直後、会議の前に、彼はボスワース氏をこのように向け、彼は拳を取り、それを鼻の下に置き、「さあ、私の写真を撮ってください」と言いました。そして、彼はこのように手を取り、「さあ、私の写真を撮ってください」と言いました。そして、彼らは彼のために、それらの写真のうちの6枚を彼の雑誌で彼の議論を示すために手に入れました。

ボスワース兄弟は謙虚に立って、写真を撮らせました。

38 そして、この天使が降りてきたとき、その写真家はその素晴らしい機械をセットしていて、彼は写真を撮りました。そして、彼が降りてきたとき、人々は叫びました、私は言いました、「私はこれ以上話す必要はありません。彼は私の代わりに話します。」私は出かけました。警官が私を車に連れて行くのを手伝ってくれた。

写真を撮っている写真家たちが行きました...そのうちの一人はユダヤ人でした。もう一人はカトリックで、テキサス州ヒューストンのダグラススタジオで働いていた2人の写真家でした。そして、彼らは協会の会員であり、彼らは入りました。彼らはスタジオに入り、彼らは言いました。「ベスト氏のためにこれらの光沢を出したほうがいいです。彼は明日彼らを望んでいます。」

ユダヤ人のエアーズ氏は二階に行き、横になりました。そしてもう一人の男が入って写真を酸に入れ、戻ってきてタバコを吸っていたので、彼は考え始めました、「その男がカトリックだけなら、彼は本当かもしれない」と彼は言いました。「たぶん彼はそうだ」と言った。「彼の後ろにいる彼の両親(私の前の私の人々)はカトリック教徒であり、その人は正しかったかもしれないからです。しかし、彼は正しくて抗議者になることはできません。」彼は入ります...そして彼が私についてのひどい記事を新聞に書いた前日、そして彼は入って、酸から写真を引き出しました。1、2、3、4、5、6、それらのどれも取りませんでした。神はその聖人の老人の顔の下で拳を振っている写真を撮ることを許されませんでした。そして、彼は7番目を引き出しました、そして、絵の上に天使がいました。彼は心臓発作を起こして転んだ。

39 2、3日後、ネガはその夜11時にワシントンD. C.に飛ばされ、持ち帰られました。そして、指紋と文書に関するFBIの責任者であるジョージJ.レイシーは、この写真のテストを行うためにそこに飛んでいました。3日後、彼は私たちに電話をしました。約200人の人々、雑誌の執筆者、さまざまな新聞があり、彼は立ち上がって、「ブラナムという名前は誰ですか?」と言いました。

私は「私のもの」と言いました。

「ここに来なさい」と言いました。彼は一種の赤毛の...?...彼の顔の髪の毛で、彼は「ここに立って」と言いました。

「はい」と言いました。

彼は言いました ブラナム、私はあなたの批評家の一人です。それは心理学だと言いましたが、ブラナム牧師の話を聞いてください。そのカメラの機械的な目は心理学をとらないでしょう。光がレンズに当たりました。」彼は言いました、「あなたは行くつもりです...彼は言いました、「光がレンズに当たりました。」彼は言いました、「いつか、この写真は10セントの店で売られるでしょう(あなたが知っている)。しかし、「神はそれを許さないで、あなたが生きている間ではありません」と言いました。しかし、「あなたが去った後、教会は彼らが通過した日を悟るでしょう」と言いました。「それはいつもそうだった」と言いました。彼は、「私自身、私はカトリックです」と言いました。彼は言いました。「しかし、私はジャンヌダルクの歴史、彼らがどのように幻を見たかを覚えています。そして私の教会は彼女を魔女として賭けに燃やしました。しかし、彼女が長い間死んでいた後、私たちは彼女が聖人であることがわかりました。手遅れでした。」彼は言った、「それは聖書を通して同じことでした。」彼は「いつかあなたは死ぬでしょう」と言いました。

私は「神を賛美し、準備ができています」と言いました。

そして彼は「あなたの批評家であることを許してください」と言い、彼は私にネガティブなものを手渡した。

私は言いました「それは私のものではありません。それはスタジオのものでした。」

彼は言いました ブラナム、それ—そのネガティブは数万ドルの価値があります。」「超自然的な存在が科学的に撮影されたのはこれが唯一の時です。」と言いました。

さて、私は言いました。「私はそれを取りません。あなたの声明で、イエスが降りてきて、世界の歴史の中で初めて私と一緒に写真を撮られるほど私を愛していたなら、それからお金を稼ぐために彼の写真を売るのは誰ですか?」

しかし、あなたの声明なしに誰もそれを売ることができないように著作権で...彼は「私は喜んで私の声明を書きます」と言いました。そして彼はそれを書き、署名しました。ダグラススタジオがそれを採用しました。

40 兄弟姉妹、私たちは男性と女性であり、死ぬことになっていたが、私たちの中にある神の霊は、荒野でモーセに会ったのと同じ神であり、地上のイエス・キリストにありました。なぜなら、その人生はそれが同じ精神。同じことをしています。それはキリストの約束です。わー、ああ、どうやって…立ち止まる場所がない。

ほら、2つありました...世界の人々の国籍は3つだけで、3つのクラスがあります(よく聞いてください、そして私は閉じます):ハム、シエム、そしてヤベス。人類全体、洪水のこちら側は彼らから来ました。あなたはそれを信じますか? 私たちが住んでいた国々は、黒、白、茶色、黄色など、どんな色でも色を変えました。それはそれとは何の関係もありません。私たちは彼らから3人の子供から来ています。それはユダヤ人、異邦人、そしてサマリア人です。

ペテロが王国の鍵を持っていることに気づきましたか? ペンテコステの日に、彼はそれをユダヤ人に開放しました。ピリポはサマリア人に説教しました。聖霊だけが彼らの誰にも来ていませんでした。彼は送り出してペテロを手に入れ、彼らに手を置いた、聖霊が来た。異邦人のペテロ、コーネリアの家で、彼がまだこれらの言葉を話している間に、聖霊が彼らの上に落ちました。そして、それは行きました。3人、3つの種族... 2つありました... 一サマリア人、あなたは歴史を知っています、彼らは半分です一半分はユダヤ人と異邦人です。

41 さて、サマリア人とユダヤ人が異邦人ではなく救世主を探していたとき。私たちは異教徒で、探していませんでした...私たちは救世主を探していませんでした。しかし、彼が彼らの神権時代の終わりに来たとき、彼がどのように彼自身を知らせたのか分かりますか? 「あなたはサイモンです。あなたのお父さんはジョナスです。」私一彼らの考えを理解しています...ピリポ、ナターナエル、「あなたが木の下にいるときにあなたを見ました。」

「あなたは神の子です。」

大きなユダヤ人の司祭、「彼は占い師です。」

イエスは言われました、「私はあなたにそれを許します。あなたは人の子に反対して話しますが、異邦人の時代に、聖霊が同じことをするようになったとき、それに対する一言はこの世界でも来るべき世界でも決して許されません。」

キリストの拒絶が見えませんか? それが、世界を破壊するのを待っている原子爆弾が向こうにある理由です。ユダヤ人がしたように、彼らはキリストを拒絶しています。

42 さて、見てください、それから彼はサマリア人に行きました。彼は「私はサマリアのそばに行く必要がある」と言いました。なぜですか? 彼らは救世主、救世主を探していました。彼はユダヤ人にしたのと同じ方法でサマリア人に現れました。彼らは彼を信じました。

さて、預言者は言いました、「日があるでしょう、それは夜でも昼でもないでしょう。しかし、夕方にはそれは明るくなるでしょう。」

私たち...東洋の人々に太陽が輝いていました。それは東にそびえ立っています。それから地理的にそれは地球を横断します。同じ一同じ一東に昇る同じ太陽が西に沈む。東部の人々はそれを見て、信じて、一部の人々はそれを非難しました、東部では、ユダヤ人たち。文明は西に移動しました。今、東と西は一緒です。私たちは、組織を作り、あなたの名前を本に書き、キリストをあなたの救い主として信じるのに十分な、このような日、陰気で、小さな光の日がありました。そんなに多くの光がありました。しかし、預言者は「夕方には光になる」と言いました。

キリストに入って来て、あなたが今しているのと同じことをしたのと同じ息子、同じ聖霊。人々と兄弟よ、聖書を調べてください。履歴を検索します。あの日から今日までありませんでした。私たちは夕方の時間にあります。主が近づいていることを知っている人はどれくらいいますか? そして神は異邦人に、彼の救世主がまだ同じように生きていることを明らかにされています。それは同じ性質を持ち、同じ仕事をし、彼が同じであることを証明します?...?...彼らは彼を殺したり墓に入れたりしませんでした。彼は再びよみがえりました、そして彼は永遠に生きています、私がそうであったものではなく、私はあつてあるものです。イエス・キリストであり、昨日も今日もそしていつまでも変わることがない方なのです。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7